



いま止めよう! 気候危機

シンポジウム in 横須賀

CONCEPT

「地球沸騰化」と言われるように温暖化の危機感が高まっている中、イギリスでは温室効果ガスを最も多く排出する石炭火力発電の全廃を実現しました。ところが日本は石炭火力の廃止時期を明言していないG7で唯一の国となっています。

この機会に、気候変動をはじめ環境やエネルギー問題について学習を深めるとともに、各地のみなさんと交流し、繋がるきっかけにしませんか。

PROGRAM

・基調講演

江守 正多 (東京大学未来ビジョン研究センター教授)

桃井 貴子 (気候ネットワーク東京事務所長)

・若者気候訴訟の報告

山本 大貴 (明日を生きるための若者気候訴訟)

・各地からの報告

遠藤 睦子 (あつぎ気候市民会議)、藤法 淑子 (藤沢プロジェクト)、藪 治 (神奈川労連)

資料代:500円

※学生無料



江守 正多氏 (東京大学教授)



桃井 貴子氏 (気候ネットワーク)



主催：横須賀火力発電所建設を考える会

お問い合わせ

鈴木陸郎 (連絡責任者)

046-847-3253 (sriku7524@gmail.com)

<https://nocoal-tokyobay.net/yokosuka/>



2月16日(日)

13:30~16:30

県立保健福祉大学階段教室